

第4回会議成果物の説明

重要な成果指標として、各分野（グループ）での投票（シール）数

必要な施策として、全体共有ワークショップでの投票（シール）数

成果指標についての意見

その他の意見や疑問など

<水色の塗りつぶし>
各施策で重要な成果指標として選択したもの

<ピンク色の塗りつぶし>
必要（重要）な施策として選択したもの

<赤色の塗りつぶし>
(ピンク色の塗りつぶしから) もっとも必要（重要）な施策として選択したもの

最終目標	基本施策	中間目標	施策	№	指標名	重要指標	投票数	方向性	H20 【基準】	H21	H22	H23	H24	H25	中間 (H23)	最終 (H27)	25年度 数値	評価	最終 評価	重点化 施策	その他 (疑問・意見)					
自然と 4・1 地球	北上の自然を市民が共通の財産としてとらえ、それを次世代につなげることができる	04-01-01 豊かな自然環境の保全	1	水生生物類による水質階級1(きれいな水)の河川の割合	2	2	↗	62.5%	83.3%	75.0%	90.0%	77.8%	83.3%	75.0%	88.0%						10					
			2	環境学習講座受講者数	1	1	↗	185名	207名	228名	218名	350名	162名	300名	370名											
			3	自然環境に満足している市民の割合																						
			4	森林面積																						
	自然環境や 4・1 地球	自然環境や4・1 地球	04-01-02	1	大気汚染対策に係る環境基準適合率			↗	93.7%	95.3%	98.0%	96.8%	96.0%	98.1%	100%	100%										
				2	河川・沼の水質に係る環境基準適合率	1	1	↗	93.2%	92.7%	92.3%	92.7%	91.5%													
				3	環境保全協定締結事業所の協定基準遵守率	1	1	↗	95.0%	92.6%	96.3%	96.4%	94.1%	97.1%												
				4	地区の環境で騒音・振動・悪臭等の状況が良いと感じている市民の割合	1	1	↗	58.2%	-	68.3%	-	69.7%													
				5	総二酸化炭素排出量	1	1	↘	1,487千t【H17】	-	-	-	-	-	1,410千t	1,257千t										
				6	太陽光発電量	2	2	↗	181.6万kWh	226.7万kWh	304.6万kWh	374.3万kWh	463.8万kWh	668.8万kWh	376.6万kWh	542.3万kWh										
自然環境や 4・1 地球	自然環境や4・1 地球	04-01-03 地球温暖化防止対策の推進	3	低公害車導入台数			↗	360台	252台	888台	1,320台	1,834台	調査中	750台	1,070台											
			4	環境学習講座受講者数																						
			5	新エネルギーの導入などによりCO2の削減に向けた仕組みが構築されている																						
			6	環境学習講座受講者数																						
ゴミの少ないきれいなまち 4・2 資源循環型社会の形成	不法投棄がなく、ごみ分別のマナーが守られ、きれいなまちになっている	04-02-01 ごみの不法投棄の防止	1	不法投棄処理量	1	1	↘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
			2	集合住宅集積所設置率	2	2	↗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
			3	清潔なまちであると思う市民の割合																						
	市民、企業、行政それぞれで3R(リサイクル・リユース・リデュース)などごみ減量のシステムが構築される	04-02-02 ごみの発生抑制	1	ごみ総排出量	2	2	↘	27,645t	24,391t	24,202t	25,792t	25,622t	25,655t	23,500t	23,000t											
			2	※ 一人1日当たりのごみ排出量(家庭系ごみ)																						
			3	※ 一人1日当たりのごみ排出量(商業系ごみ)																						
	市民、企業、行政それぞれで3R(リサイクル・リユース・リデュース)などごみ減量のシステムが構築される	04-02-02 ごみの発生抑制	04-02-02	4	資源ごみ回収量を確保とする			↘	27,645t	24,391t	24,202t	25,792t	25,622t	25,655t	23,500t	23,000t										
				5	資源ごみ回収量を確保とする																					
				6	資源ごみ回収量を確保とする																					
				7	資源ごみ回収量を確保とする																					

(注)数値が目標に近づいていると判断できる。
(注)水質は改善されている。
(注)各指標がおおむね達成されている。
(注)森林は減少する一方だ。

(青) 順調に達成している。
(黄) 太陽光発電や低公害車の増加により、CO2の排出量は少なくなってきたといえる。
(赤) 太陽光発電は順調。低公害車も順調。
(黄) 環境学習の受講率が大きい。
(黄) 排出削減促進効果が大きい。

投票の量が目標値ほどではない。
目標値から改善されている。最終目標達成のための新たな策が急務。
投票率・不正排出が削減された。
投票率・不正排出が削減された。

やや遅れている
(赤) 全体的に伸びない感じ。
(青) ゴみの総排出量リサイクル率ともに順調と見るべき。
(黄) 排出量・リサイクル率の達成が良い。(悪い)